

招待講演

A study of the disaster protection resources management framework in Korea

ChangYeol Lee(Donggeui University, South Korea)

GilJooParkb(Metarights Inc., Korea)

TaeHwanKimc(YongIn University, South Korea)

ChangSooLeed(Seoul City University, South Korea)

1日目午後①

ポスターセッション

ホワイエ1日目 13:30～14:50

P-01 被災地後方支援のためのオンラインとオフラインによる運用が可能な Web-GIS の開発

田口 仁 (防災科学技術研究所)

長坂 俊成 (防災科学技術研究所)

臼田裕一郎 (防災科学技術研究所)

P-02 e コミマップを活用した地域防災活動の成果 ～第2回 e 防災マップコンテストの事例～

須永 洋平 (防災科学技術研究所)

長坂 俊成 (防災科学技術研究所)

李 泰榮 (防災科学技術研究所)

田口 仁 (防災科学技術研究所)

臼田裕一郎 (防災科学技術研究所)

P-03 被災地における要援護者等の見守り情報の管理・共有

～東日本大震災被災地を対象にしたシステム開発の事例～

李 泰榮 (防災科学技術研究所)

田口 仁 (防災科学技術研究所)

長坂 俊成 (防災科学技術研究所)

半田 信之 (防災科学技術研究所)

P-04 東日本大震災における災害復興デジタルアーカイブの取り組み

ー記録・収集・保存・公開・利活用までー

長坂 俊成 (防災科学技術研究所)

半田 信之 (防災科学技術研究所)

田口 仁 (防災科学技術研究所)

李 泰榮 (防災科学技術研究所)

須永 洋平 (防災科学技術研究所)

P-05 地方自治体の災害対応業務分析に基づく官民協働危機管理クラウドシステムの開発

船田 晋 (防災科学技術研究所)

織原 義明 (防災科学技術研究所)

田口 仁 (防災科学技術研究所)

長坂 俊成 (防災科学技術研究所)

P-06 リアルタイム浸水情報の実用化

中根 和郎 (防災科学技術研究所)
長坂 俊成 (防災科学技術研究所)
臼田裕一郎 (防災科学技術研究所)
田口 仁 (防災科学技術研究所)
八文字弘行 (藤沢市土木経営課)
藤原 健治 (藤沢市土木経営課)
鈴木 豪 (藤沢市土木経営課)
野島 亮兵 (藤沢市土木経営課)

P-07 自然災害情報室における災害資料の最適な配架手法について

堀田 弥生 (防災科学技術研究所自然災害情報室)
鈴木比奈子 (防災科学技術研究所自然災害情報室)
内山庄一郎 (防災科学技術研究所自然災害情報室)

P-08 実世界 Edutainment によるバーチャル避難訓練のためのリアリティの高い教材

角川 隆英 (徳島大学大学院)
三木 啓司 (徳島大学大学院)
宮下 純 (徳島大学大学院)
光原 弘幸 (徳島大学大学院)
井若 和久 (徳島大学大学院)
上月 康則 (徳島大学大学院)

P-09 実世界 Edutainment によるバーチャル避難訓練

－南海地震津波を想定した徳島県徳島市津田地区の場合

三木 啓司 (徳島大学大学院)
角川 隆英 (徳島大学大学院)
宮下 純 (徳島大学大学院)
光原 弘幸 (徳島大学大学院)
小西 正志 (徳島市立津田中学校)
井若 和久 (徳島大学大学院)
上月 康則 (徳島大学大学院)

P-10 首都圏大規模水害時の避難状況のイメージに向けた3D水害可視化システムの開発

大原 美保 (東京大学大学院情報学環総合防災情報研究センター)
牧之段浩平 (元東京大学大学院)

P-11 災害情報のわかりやすさに関する質問紙実験的検討

田中 淳 (東京大学大学院情報学環総合防災情報研究センター)
関谷 直也 (東洋大学社会学部)
地引 泰人 (東京大学大学院情報学環総合防災情報研究センター)

P-12 東日本大震災における仙台市の生活支障に関する調査報告－住まいと健康の観点から－

地引 泰人 (東京大学大学院情報学環総合防災情報研究センター)
大原 美保 (東京大学大学院情報学環総合防災情報研究センター)
関谷 直也 (東洋大学社会学部)

- 田中 淳 (東京大学大学院情報学環総合防災情報研究センター)
- P-13** 気仙沼市における避難・避難生活に関する質的調査
杉山由里子 (東洋大学社会学部)
田井早希恵 (東洋大学社会学部)
関谷 直也 (東洋大学社会学部)
- P-14** 気仙沼市における復旧期に果たしたローカルメディアの役割
安本 真也 (東洋大学社会学部)
関谷 直也 (東洋大学社会学部)
- P-15** 避難行動を左右する要因の推定 - 東日本大震災を事例に -
作間 敦 (環境防災総合政策研究機構)
松尾 一郎 (環境防災総合政策研究機構)
加村 邦茂 (環境防災総合政策研究機構)
関谷 直也 (東洋大学社会学部)
- P-16** 雌阿寒岳火山防災ガイドブック
宇井 忠英 (環境防災総合政策研究機構)
渡邊 晶子 (環境防災総合政策研究機構)
広田 達郎 (環境防災総合政策研究機構)
雌阿寒岳火山防災会議協議会
- P-17** 東日本大震災と通信—陸前高田・南三陸・仙台・名取・山元住民調査を中心に—
中村 功 (東洋大学社会学部)
中森 広道 (日本大学文理学部)
福田 充 (日本大学法学部)
- P-18** 東日本大震災と報道
中森 広道 (日本大学文理学部)
中村 功 (東洋大学社会学部)
福田 充 (日本大学法学部)
- P-19** 竜巻関連の気象情報に対する利用者の認識
牛山 素行 (静岡大学防災総合センター)
横幕 早季 (静岡大学防災総合センター)
弟子丸卓也 (気象庁予報部)
松村 崇行 (気象庁予報部)
向井 利明 (気象庁予報部)
- P-20** 地震ハザードマップ作成の基本的な配慮事項に関する基礎的検討
—見やすさと災害イメージ固定化への対応について—
藤本 一雄 (千葉科学大学)
能登 貴仁 (千葉科学大学)

粕川 正光 (千葉科学大学)

P-21 東日本大震災後のメディア情報と「買いだめ」「買い控え」行動プロセスの関連分析
ー筑波大学関係者を対象としてー

幸 晋之介 (筑波大学大学院システム情報工学研究科)

侘 美怜 (筑波大学大学院システム情報工学研究科)

水本 佑樹 (筑波大学大学院システム情報工学研究科)

谷口 綾子 (筑波大学システム情報系)

P-22 ハザードマップ等におけるAR技術の利活用について

宇田川真之 (人と防災未来センター)

久賀 公夫 (CRYSTAL CG JAPAN)

1日目午後①

ポスターセッション

ホワイエほか1日目 13:30~14:50

M-1 長周期地震動による建物内部の様子をバーチャルで可視化

桶田 敦 (TBSテレビ)

M-2 「古文書が語る巨大津波」「天下人が恐れた大地震」

古文書などをもとに歴史地震・津波被害をビジュアル化する取り組み

木戸 崇之 (朝日放送報道局)

1日目午前①

福武ラーニングシアター A会場

A 1 東日本大震災(1)(座長 福田充)

福武ラーニングシアター 1日目 9:40~11:00

- A-1-1 東日本大震災における自治体対応—調査団中間報告—
東日本大震災調査団
- A-1-2 南相馬市の対応と市民の意識—東日本大震災調査団 沿岸自治体調査から—
三島 和子 (セコム I S 研究所)
井上 雅浩 (芝浦工業大学)
- A-1-3 福島原発事故にともなう静岡県周辺の放射能汚染の詳細地図化とその意義
小山 真人 (静岡大学防災総合センター)
- A-1-4 松江市における原発事故を想定した避難誘導の検討
浅田 純作 (松江工業高等専門学校環境・建設工学科)
岩佐 卓弥 (松江工業高等専門学校専攻科)
山根 啓典 (復建調査設計)
野崎 康秀 (復建調査設計)
片田 敏孝 (群馬大学大学院)
荒尾 慎司 (松江高専環境・建設工学科)
- A-1-5 東京電力福島第一原子力発電所事故における複合災害的側面の諸相
関谷 直也 (東洋大学社会学部)
- A-1-6 福島第一原子力発電所事故における周辺住民の避難行動とメディア利用
福田 充 (日本大学法学部)

1日目午前②

A 2 東日本大震災(2)(座長 沼田宗純)

福武ラーニングシアター 1日目 11:10~12:20

- A-2-1 3・11 臨時災害放送局の現状と課題～岩手県内の災害FM局の事例紹介～
野田 尚紀 (岩手県立大学大学院総合政策研究科)
- A-2-2 東日本大震災のインターネット公開映像を用いた震災アーカイブの構築
遠藤 教昭 (岩手大学人文社会科学部)
竹原 明秀 (岩手大学人文社会科学部)
- A-2-3 東日本大震災における神社の津波被害 現地調査報告
鈴木比奈子 (防災科学技術研究所自然災害情報室)
内山庄一郎 (防災科学技術研究所自然災害情報室)
堀田 弥生 (防災科学技術研究所自然災害情報室)

A-2-4 被害想定と防災基本計画を全体フレームワークに用いた東日本大震災のマクロ的把握
～NHK 総合を事例として～

沼田 宗純（東京大学生産技術研究所）
原 綾香（中央大学理工学部都市環境学科）
目黒 公郎（東京大学生産技術研究所）

A-2-5 災害状況過程の時系列的変化を把握するためのランニングスペクトル解析手法の開発
—福島民報を事例にした基礎的検討—

沼田 宗純（東京大学生産技術研究所）
目黒 公郎（東京大学生産技術研究所）

1 日目午後②

A 4 東日本大震災（3）（座長 金井昌信） 福武ラーニングシアター 1 日目 15:00～16:20

A-4-1 自治体ツイッター 東日本大震災以降の潮流

—自治体の“つぶやき”から災害情報伝達手段としての適性を探る 2—
福島 隆史（TBSテレビ報道局）

A-4-2 東日本大震災における関東の帰宅／残留状況と情報行動

遊橋 裕泰（エヌ・ティ・ティ・ドコモ モバイル社会研究所）

A-4-3 東日本大震災における情報メディアの利用実態（津波被災地域内外比較）

遊橋 裕泰（エヌ・ティ・ティ・ドコモ モバイル社会研究所）
本條晴一郎（エヌ・ティ・ティ・ドコモ モバイル社会研究所）

A-4-4 東日本大震災被災者の関心事特徴と経年変化の一考察

—被災者制作短編映像テーマの経年比較から—
安孫子友祐（エヌ・ティ・ティ・ドコモ モバイル社会研究所）

A-4-5 津波襲来時における自動車避難と人的被害の関係に関する一考察

片田 敏孝（群馬大学広域首都圏防災研究センター）
桑沢 敬行（IDA 社会技術研究所）
渡邊 寛（IDA 社会技術研究所）

A-4-6 東日本大震災の津波犠牲者・津波被災者の避難行動にみる『3.11 の教訓』

金井 昌信（群馬大学広域首都圏防災研究センター）
片田 敏孝（群馬大学広域首都圏防災研究センター）

1 日目午後③

A 5 東日本大震災（4）（座長 中村功） 福武ラーニングシアター 1 日目 16:30～17:50

A-5-1 東日本大震災をふまえた香川県内企業の事業継続計画取り組み状況と今後の課題

磯打千雅子（香川大学危機管理研究センター）
白木 渡（香川大学危機管理研究センター）

井面 仁志（香川大学危機管理研究センター）

A-5-2 地震・津波の複合災害時における自治体庁舎、職員、防災資機材等防災リソースの活用及び喪失に関する調査

田中 健一（神戸大学大学院工学研究科）
北後 明彦（神戸大学都市安全研究センター）
越山 健治（関西大学社会安全学部）
西野 智研（神戸大学大学院工学研究科）

A-5-3 「東日本大震災」発生以降の「緊急地震速報」に関する人々の意識と評価
—アンケート調査からの考察—

中森 広道（日本大学文理学部社会学科）

A-5-4 東日本大震災とハザードマップの問題

中森 広道（日本大学文理学部）
中村 功（東洋大学社会学部）
福田 充（日本大学法学部）

A-5-5 東日本大震災における避難行動—陸前高田・南三陸・仙台・名取・山元住民調査より—

中村 功（東洋大学社会学部）
中森 広道（日本大学文理学部）
福田 充（日本大学法学部）

A-5-6 東日本大震災における災害情報の伝達と住民の対応
—デジタル放送研究会・新潟広域避難調査および三陸沿岸調査から—

中村 功（東洋大学社会学部）
天野 篤（アジア航測）
藤吉洋一郎（大妻女子大学）
東方 幸雄（東日本システム建設）
水上 知之（三重県）
中森 広道（日本大学文理学部）
天野 教義（TBS）
三島 和子（セコムIS研究所）
山崎 智彦（日本放送協会）
干川 剛史（大妻女子大学）
谷原 和憲（日本テレビ）

2日目午前①

A 6 地震・津波・緊急地震速報（座長 鷹野澄）

福武ラーニングシアター 2日目 9:00～10:20

A-6-1 避難時の所要時間短縮の取り組み—「避難」における訓練錬度と誘導に関する考察—
上倉 秀之（セノン）

A-6-2 発災時の津波情報を有効活用した津波警戒監視支援システムの開発と検証
本間 基寛（日本気象協会）
林 健次（日本気象協会）
松藤絵理子（日本気象協会）
卯塚 淳（日本気象協会）

A-6-3 避難困難度の地域診断結果を考慮した津波避難支援マップの提案
細井 教平（IDA 社会技術研究所）
片田 敏孝（群馬大学広域首都圏防災研究センター）

A-6-4 3. 1 1 以後は、財産より人命、公助より自助、諦めへ
伯野 元彦（東京大学名誉教授）

A-6-5 緊急地震速報とオンサイト地震警報器の比較
山口 耕作（シグネット）

A-6-6 緊急地震速報はどのように放送すべきか—後続報を活かした自動放送設備の開発
鷹野 澄（東京大学情報学環総合防災情報研究センター）
鶴岡 弘（東京大学地震研究所）
石黒 佳彦（ソフトテックス）

2日目午前②

A 7 事業継続・自治体（座長 黒田洋司）

福武ラーニングシアター 2日目 10:30～11:50

A-7-1 自治体間連携と災害対応業務のあり方～補完性の原理を超えて～
鍵屋 一（板橋区福祉部）

A-7-2 東日本大震災における市町村支所の初動対応について
小松 幸夫（消防科学総合センター）
齋藤 泰（消防科学総合センター）

A-7-3 災害時における事業継続に対する企業間連携の効果分析
寅屋敷哲也（関西大学大学院社会安全研究科）
河田 恵昭（関西大学大学院社会安全研究科）

A-7-4 東南海・南海地震地震来襲地域における民間事業者の津波対策
～高知県・愛媛県・徳島県事業者調査結果より～
森岡 千穂（松山大学人文学部社会学科）

A-7-5 災害時の組織間関係—可視化のための「見取り図」の提案
黒田 洋司（消防科学総合センター）

福武ラーニングスタジオ B会場

1日目午前①

B 1 防災システム(1)災害情報システム(座長 井口隆)

福武ラーニングスタジオ1日目 9:40~11:00

B-1-1 自主防災組織の活動支援のための情報システムの可能性と課題

上野 卓哉 (兵庫県立大学応用情報科学研究科)
有馬 典孝 (兵庫県立大学応用情報科学研究科)
有馬 昌宏 (兵庫県立大学応用情報科学研究科)

B-1-2 静岡県における災害時の情報共有システムの開発と検証

内山 敬介 (静岡県企業局)
岩田 孝仁 (静岡県危機管理部)
牛山 素行 (静岡大学防災総合センター)
横幕 早季 (静岡大学防災総合センター)

B-1-3 静岡県における防災情報共有システム利用者の意見集約手法の開発

横幕 早季 (静岡大学防災総合センター)
牛山 素行 (静岡大学防災総合センター)
大森 康智 (静岡大学防災総合センター)
増田 俊明 (静岡大学防災総合センター)
内山 敬介 (静岡県企業局)
岩田 孝仁 (静岡県危機管理部)

B-1-4 避難情報の伝文テンプレート機能の開発と実装

鈴木 猛康 (山梨大学地域防災・マネジメント研究センター)
津田 哲平 (山梨大学大学院医学工学総合教育部)

B-1-5 南海トラフにおける巨大地震をテーマとした市民目線の災害シナリオと啓発アプリケーションの開発

倉田 和己 (名古屋大学減災連携研究センター)
新井 伸夫 (日本気象協会)
福和 伸夫 (名古屋大学減災連携研究センター)

B-1-6 「災害事例データベース」の作成と Web 公開について

井口 隆 (防災科学技術研究所)
内山庄一郎 (防災科学技術研究所)
鈴木比奈子 (防災科学技術研究所)
藤原 広行 (防災科学技術研究所)

1 日目午前②

B 2 防災システム（２）モバイル・地図情報システム（座長 廣井悠）

福武ラーニングスタジオ 1 日目 11:10 ~ 12:20

B-2-1 新宿区筈笥町における携帯情報端末を用いた集団避難時の避難行動

浅見 圭貴（東京理科大学大学院工学研究科）
藤岡 弦（東京理科大学大学院工学研究科）
小林 大二（千歳科学技術大学）
野嶋 尚子（Net&Logic）
市原 和雄（Net&Logic）
桜井 将人（東京理科大学工学部）
山本 栄（東京理科大学工学部）

B-2-2 データ融合による災害時及び平常時のモビリティ情報の生成

桑原 雅夫（東北大学大学院情報科学研究科）
大畑 長（東北大学大学院情報科学研究科）
金 進英（東北大学大学院情報科学研究科）
古市 信道（日本気象協会）
櫻井 康博（日本気象協会）
本間 基寛（日本気象協会）
堀口 良太（アイ・トランスポート・ラボ）
花房比佐友（アイ・トランスポート・ラボ）
森 一夫（アジア航測）
浦山 利博（アジア航測）
佐口 治（アジア航測）
今井 武（本田技研工業）
津田 博之（住友電工システムソリューション）
江藤 和昭（オリエンタルコンサルタンツ）

B-2-3 GPS・GIS を用いた避難行動支援システムの提案

深田 秀実（小樽商科大学社会情報学科）
橋本 雄一（北海道大学大学院文学研究科）
赤渕 明寛（ヒューネス）
沖 観行（ヒューネス）
奥野 祐介（北海道大学大学院文学研究科）

B-2-4 QR コードを用いた災害時要援護者支援システムの開発

辻 利則（宮崎公立大学人文学部）
山元 弘道（障がい福祉サービス事業所 T.H.S. RaCool!）
福田 茂則（フェニックスシステム研究所）
平川 正巳（フェニックスシステム研究所）
大野 伸治（フェニックスシステム研究所）

- B-2-5** スマートフォンによる安否確認・避難誘導アプリの開発
廣井 悠（名古屋大学減災連携研究センター）

1 日目午後①

B 3 気象情報（座長 高橋賢一）

福武ラーニングスタジオ 1 日目 13:30 ~ 14:50

- B-3-1** 地域性を考慮した気象情報の共有による減災可能性
～伊勢市宮川中学校区における取組を通じて～
竹之内健介（京都大学大学院情報学研究科）
河田 慈人（京都大学大学院情報学研究科）
島田 真吾（京都府久御山町教職員）
中西 千尋（京都大学工学部）
矢守 克也（京都大学防災研究所）
- B-3-2** 2011 年台風 12 号豪雨水害における市町の対応をもとにしたタイ・ルーイ県の災害情報伝達システムの課題抽出
近藤 伸也（東京大学生産技術研究所）
川崎 昭如（東京大学生産技術研究所）
大原 美保（東京大学生産技術研究所）
AdisornSunthararuk（ルーイ環境保全/維持財団）
ManopKaewmoracharoen（チェンマイ大学土木工学科）
- B-3-3** スコアの正しい認識による予測検証に基づいた防災気象情報を利用した防災マネジメント
～2011 年の竜巻注意情報の予測精度が的中率 1%であることに対するコメント～
西垣 語人（日本橋学館大学リベラルアーツ学部）
- B-3-4** 人を動かす気象情報とは～平成 24 年 4 月 3 日の首都圏における暴風雨事例を対象に～
吉開 朋弘（日本気象協会）
本間 基寛（日本気象協会）
- B-3-5** 「記録的な大雨に関する気象情報」の技術的背景
～極値統計を用いた記録的な大雨の抽出方法～
齋藤公一滝（気象庁予報部）
太田 琢磨（気象庁予報部）
高橋 賢一（気象庁予報部）
- B-3-6** 見出しのみの短文で伝える気象情報について（平成 24 年 7 月九州北部豪雨事例）
高橋 賢一（気象庁予報部）
弟子丸卓也（気象庁予報部）
三浦 郁夫（気象庁予報部）

1 日目午後②

B 4 竜巻・土砂災害・火山（座長 秦康範）

福武ラーニングスタジオ 1 日目 15:00～16:20

B-4-1 竜巻災害における今後の防災教育について
新井 光彦（災害情報の会）

B-4-2 2012 年につくば市で発生した竜巻災害における災害情報の伝達と住民の行動

干川 剛史（大妻女子大学人間関係学部）

中村 功（東洋大学社会学部）

中森 広道（日本大学文理学部）

関谷 直也（東洋大学社会学部）

布村 明彦（関西大学/河川情報センター）

柳瀬 公（東洋大学大学院）

B-4-3 火山噴火時の防災情報 ～ロールプレイ訓練による検証～

吉田 真也（砂防・地すべり技術センター）

安養寺信夫（砂防・地すべり技術センター）

西 真佐人（国土交通省関東地方整備局利根川水系砂防事務所）

B-4-4 霧島山(新燃岳)噴火に伴う降灰による土石流に対する住民避難の状況

山本 剛（都城工業高等専門学校）

B-4-5 海外における広域土砂災害危険度推定の試みー衛星観測降雨情報を用いてー

清水 孝一（土木研究所・ICHARM）

BadriShrestha（土木研究所・ICHARM）

岡積 敏雄（土木研究所・ICHARM）

小山内信智（土木研究所・土砂管理研究G）

石塚 忠範（土木研究所・土砂管理研究G）

B-4-6 空間・時間を限定した土砂災害リスクの算定の試み

秦 康範（山梨大学地域防災・マネジメント研究センター）

B 5 水害（座長 尾畑功）

福武ラーニングスタジオ 1 日目 16:30～17:50

B-5-1 神戸・都賀川の親水空間における安全対策の盲点と適切な河川利用形態に関する一考察
宇野 宏司（神戸市立工業高等専門学校都市工学科）

B-5-2 白川をはじめとする九州の主要河川の洪水位は高精度で3時間予測が可能

森山 聡之（福岡工業大学社会環境学部）

平野 宗夫（防災ネット研究所）

中山比佐雄（シエスタクラブ）

B-5-3 リアルタイム浸水予測情報の必要性

中根 和郎 (防災科学技術研究所)
長坂 俊成 (防災科学技術研究所)
臼田裕一郎 (防災科学技術研究所)
田口 仁 (防災科学技術研究所)
八文字弘行 (藤沢市土木経営課)
藤原 健治 (藤沢市土木経営課)
鈴木 豪 (藤沢市土木経営課)
野島 亮兵 (藤沢市土木経営課)

B-5-4 水害避難に関する行動指南情報の住民対応誘導効果に関する考察

～平成 23 年 7 月新潟福島豪雨時の三条市の対応から～

片田 敏孝 (群馬大学広域首都圏防災研究センター)
島 晃一 (IDA 社会技術研究所)
金井 昌信 (群馬大学広域首都圏防災研究センター)
小島 彰吾 (群馬大学大学院工学研究科)

B-5-5 適切な災害理解と避難促進のための動的なハザードマップの開発

桑沢 敬行 (IDA 社会技術研究所)
片田 敏孝 (群馬大学広域首都圏防災研究センター)

B-5-6 名古屋駅地区利用者の防災意識調査－水防災情報に対する意識と行動を中心として－

新堀 賢志 (CeMI 環境・防災研究所)
尾畑 功 (国土交通省三重河川国道事務所)
秀島 栄三 (名古屋工業大学)

2 日目午前①

B 6 防災教育 (1) 津波防災教育 (座長 近藤誠司)

福武ラーニングスタジオ 2 日目 9:00 ~ 10:20

B-6-1 先達の取り組みに学ぶ教育機関と連携した津波防災教育

草野 富二雄 (仙台管区气象台)
横田 崇 (気象研究所)

B-6-2 ポスト・東日本大震災における津波防災の課題の体系化

－「クロスロード：津波編」の作成を通じて－
河田 慈人 (京都大学大学院情報学研究科)
矢守 克也 (京都大学防災研究所)

B-6-3 津波災害からの復興過程における防災教育の変遷

～北海道南西沖地震から 19 年を経た奥尻島を例に
定池 祐季 (北海道大学大学院理学研究院附属地震火山研究観測センター)

B-6-4 大学における災害ボランティア活動に関する実態調査－東日本大震災での取組を通して－

中野 健秀 (大阪国際大学現代社会学部)

B-6-5 高知県興津地区における津波避難に関するアクションリサーチ（1）

～災害意識と避難行動パターンに着目して～

孫 英英（京都大学大学院情報学研究科）

近藤 誠司（京都大学大学院情報学研究科）

谷澤 亮也（京都大学大学院情報学研究科）

矢守 克也（京都大学防災研究所）

B-6-6 高知県興津地区における津波避難に関するアクション・リサーチ（2）

～避難訓練の充実化を目指した“動画カルテ”の開発と展望～

近藤 誠司（京都大学大学院情報学研究科）

孫 英英（京都大学大学院情報学研究科）

宮本 匠（京都大学防災研究所）

谷澤 亮也（京都大学大学院情報学研究科）

鈴木 進吾（京都大学防災研究所）

矢守 克也（京都大学防災研究所）

2日目午前①

B 7 防災教育（2）地域防災（座長 阪本真由美）

福武ラーニングスタジオ 2日目 10:30～11:50

B-7-1 兵庫県赤穂市における防災に関する意識調査

菅 由希子（関西福祉大学社会福祉学部）

松本 守生（赤穂市市長公室危機管理担当）

萬代 新（赤穂市市長公室危機管理担当）

B-7-2 災害伝承「念仏講まんじゅう」－150年間毎月続く長崎市山川河内地区の営み－

高橋 和雄（長崎大学大学院）

緒統 英章（砂防広報センター）

B-7-3 台湾の「明星災区」の意義と課題 —マスメディアと被災地住民の関係性を中心に—

李 勇昕（京都大学大学院情報学研究科）

近藤 誠司（京都大学大学院情報学研究科）

矢守 克也（京都大学防災研究所）

B-7-4 小中学生を対象とした防災講座 しずおか防災コンソーシアムにおける活動事例紹介

井野 盛夫（富士常葉大学環境防災研究所）

B-7-5 地域における災害・防災情報拠点としての災害ミュージアム

阪本真由美（ひょうご震災記念21世紀研究機構人と防災未来センター）

宇田川真之（ひょうご震災記念21世紀研究機構人と防災未来センター）

マリ・エリザベス（ひょうご震災記念21世紀研究機構人と防災未来センター）

定池 祐季（北海道大学大学院理学研究院附属地震火山研究観測センター）